



## おとなの恋の測り方

女たらしの夫と離婚して3年、新しい恋から遠ざかっている弁護士のアレクサンドルに、建築家のアレクサンドルという男から電話がかかってくる。アレクサンドルの知的でユーモアあふれる口調に、仕事でむしろくしゃした気持ちも一変し、アレクサンドルにほのかなときめきを覚えたアレクサンドルは、さっそく彼と会う約束をします。

久しぶりにドレスアップし、期待に胸を躍らせる彼女の目の前に現れたアレクサンドルの身長は、ディアースよりもずっと低く、期待がはずれたディアースは、早めに切り上げて帰ろうとします。しかし、茶目つ気たつぷりのアレクサンドルの話術にいつしか魅了されていきます。そして、今までに経験したことのない

エキサイティングな体験をプレゼントしたいと、半ば強引にデートに連れ出されます。デートを重ねるうちに、どんどんアレクサンドルに惹かれるディアースですが、どうしても身長差を気にしないわけにはいきません。

男の価値は何で決まるのか？二人の恋の測り方がコミカルに、そして悲しく描かれている作品です。

映画の中で、主人公の母親がアレクサンドルの身長を「障害者だ、外見で分かるのよ」と、放った言葉に、聴覚に障害のある夫が「君の心が障害だ」と返す場面はすべての人に問いかけているようでした。恋の測り方といいながら、自由な価値観が眼鏡を曇らせず、大切なことだとあらためて考えさせる映画です。

## 16mmフィルムがええい

### オトコの価値は何で決まるか？

「匠の技で一つひとつ作られたガラス細工（井阪硝子製作所）」



■ 日本造真珠硝子細工業組合  
〒594-0006 和泉市尾井町2-2-19 TEL 0725-41-2133  
■ 井阪硝子製作所  
〒594-0002 大阪府和泉市上町689番地 TEL 0725-41-0145

※OEM・製造を発注した相手先のブランドで販売される製品を製造すること。

「作りが和泉市の地場産業として発展してきました。もともと輸出産業でしたが、為替自由化の中で国内消費を増やす努力がされてきました。いずみパールは国内生産の70%を占め、洋服の装飾品などに使われます。いずみ硝子の工芸品は一つひとつ手作りで、ガラス珠・トンボ玉は「Japanese Lamp Beads」として欧米などでも親しまれています。

お話を聞いた井阪硝子製作所では、「ランプワークの石油ランプは和泉で作られたものです。和泉市のガラスの特徴である軟質ガラスを2種類使用しているのが、やわらかく暖かみがあります。和泉の硝子は和泉のブランドとして目につくことはあまりないのですが、OEMとしていろんなところで活躍しています。そこに市役所も力を入れ始めてくれています」と話されました。

和泉市も日本造真珠硝子細工業組合と力を合わせ、ガラス工芸体験などを通じた観光ルートを設定し、ホームページなどで和泉ブランドとして発信しています。

## うちの近所コレイチ

わが町 自慢紹介 58

### ガラス細工

和泉市

人々を魅了するガラス珠  
海外でも評価される輝き

## Culture Navi かるちがーナび

### 作りませんか

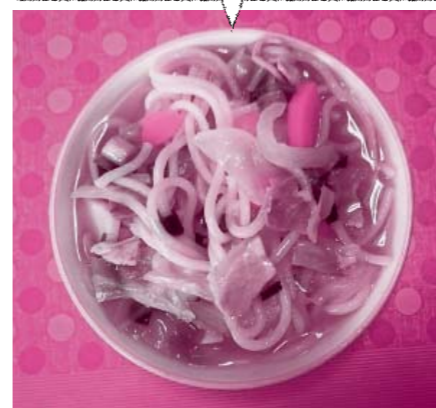


### 沖縄風そば

吹田市職労 吉野 健治さん

協力：現業評議会・給食部会

### 季節の新玉ねぎも入った今だけの味



### 材料（4人分）

■ 豚肉40g、カマボコ40g、ちゃんぽん麺180g、玉ねぎ80g、人参40g、キャベツ80g、青ネギ20g  
【調味料】 薄口醤油大さじ1、鶏豚湯（なければウエイパー等）大さじ1、塩コショウ少々、だし昆布1.2g、削り節8g、水440cc

### 作り方

- ① 具材を食べやすい大きさに切る。
- ② 昆布と削り節で440ccのだし汁をとり 豚肉、人参、玉ねぎ、キャベツ、カマボコを順に入れる。
- ③ 火が通ったら、調味料をすべて入れて味を調える。同時進行で、別鍋でちゃんぽん麺をゆでておく。
- ④ ゆでたちゃんぽん麺と青ネギを具材の鍋に入れてでき上がり。

## 心に響くひとこと

こうげんれいしよくすくな じん  
巧言令色鮮し仁

孔子

言葉巧みで顔つきもこやかな人物にかぎって、徳の少ないことがおうおうにしてあり、口のうまい者には警戒せよと戒める言葉として広く知れ渡っています。「論語」の学而（かくじ）と陽貨（ようか）に全く同じ句が出ており、それだけ頻りに孔子によって語られた句とも考えられています。post-truth（客観的な事実や真実が重視されない時代）という言葉がいろいろな所で聞かれます。客観的な事実より個人的信条や感情へのアピールが重視され、世論が形成される政治文化と規定され、維新政治や安倍政権など言葉巧みに世論を誘導する政治が大手を振ってまかり通っています。

## 今月の記念日

「消費者の日」  
5月30日

1968年5月30日に、消費者の利益を守ることを目的とした消費者保護基本法（高度経済成長下において顕在化した消費者問題に対応し、消費者を保護するための法律）が公布・施行されたのを記念して、その10周年にあたる1978年に政府が制定したものです。その後、規制緩和が大きく進み、社会状況の変化にも対応するため、2004年に、消費者がより自立するための支援をする目的に改正され「消費者基本法」となりました。そこでは、消費者の権利、事業主の責務、行政機関の責務等を規定しています。消費者からの相談は国民生活センターで集約され、「ドライバーの吹き出し口で火花が出た」などHPなどで事例と対応例が周知されています。